

セッション	演題番号	演題名	演者	ライブ配信	オンデマンド配信
共催シンポジウム1	SPS1-1	あなたはもっと舌下免疫療法をやりたくなる	岡藤 郁夫	○	×
	SPS1-2	低年齢児に対する舌下免疫療法の取り組み	佐藤 さくら	○	×
	SPS1-3	舌下免疫療法のさらなる普及を目指して～これまでの経験を踏まえて～	松山 剛	○	×
共催シンポジウム2	SPS2-1	アレルギーマーチ予防のドレミ〜ドコでスキンケアの話聞くのか〜	米澤 かおり	○	×
	SPS2-2	アレルギーマーチ予防のドレミ〜レッツスタート クリニックでの早期介入〜	西 凜	○	×
	SPS2-3	アレルギーマーチ予防のドレミ〜ミライの予防法	夏目 統	○	×
教育セミナー1	ES1	かゆみの最先端を理解する	大塚 篤司	○	×
教育セミナー2	ES2	乳酸菌によるアレルギー-症状緩和作用への制御性T細胞の関わり	鈴木 修一	○	○
教育セミナー3	ES3-1	ラマン分光計から明らかとなった乳幼児角層の最新知見	吉田 和恵	○	×
	ES3-2	保湿剤によるアトピー性皮膚炎の発症予防の現在	森田 久美子	○	○
教育セミナー4	ES4	小児アトピー性皮膚炎の重症度評価・コントロール判定におけるバイオマーカーの意義	成田 雅美	○	○
教育セミナー5	ES5	こどもの未来を視野に入れた舌下免疫療法	田中 裕也	○	×
教育セミナー6	ES6-1	牛乳アレルギー児に対する調製粉末大豆乳の有用性と抗原性	松井 照明	○	○
	ES6-2	乳児期早期の調製粉末大豆乳摂取は大豆感作のリスクとなるか	崎原 徹裕	○	○
ランチョンセミナー1	LS1	最新の食物アレルギー診療と適切なアナフィラキシーへの備え〜アドレナリン自己注射薬を必要とするハイリスク患者像とは〜	今井 孝成	○	×
ランチョンセミナー2	LS2-1	思春期のアトピー性皮膚炎の治療〜新規薬剤をどのように活かし、治療アドヒアランスを維持するか〜	堀向 健太	○	×
	LS2-2	新時代をむかえたアトピー性皮膚炎の治療	片岡 葉子	○	×
ランチョンセミナー3	LS3-1	食物アレルギー疾患児および家族の疾病負担と医療連携の重要性：小児側の視点	長尾 みづほ	○	×
	LS3-2	乳幼児期発症食物アレルギー患者の成人診療科への移行：成人側の視点	福富 友馬	○	×
ランチョンセミナー4	LS4	乳幼児アレルギー疾患の発症に関連する因子：出生コホートからの情報	下条 直樹	○	○
ランチョンセミナー5	LS5	ビタミンDは食物アレルギー発症を予防できるか。	中野 泰至	○	○
ランチョンセミナー6	LS6-1	小児アトピー性皮膚炎の常識-最新の知識と治療	山本 貴和子	○	×
	LS6-2	これからの小児アトピー性皮膚炎治療	馬場 直子	○	×
ランチョンセミナー7	LS7	小児喘息診療の最適化 -呼吸機能と吸入療法を中心に-	手塚 純一郎	○	×
ランチョンセミナー8	LS8-1	皮脂RNA解析技術	桑野 哲矢	○	○
	LS8-2	乳幼児期におけるアトピー性皮膚炎早期診断の重要性	山本 貴和子	○	○
ランチョンセミナー9	LS9-1	赤ちゃんへのスキンケア〜結局どっちなの？最新の情報提供〜	田中 裕也	○	×
	LS9-2	小児アトピー性皮膚炎治療におけるプロトピック軟膏の活用	馬場 直子	○	×
ランチョンセミナー10	LS10-1	こどものアレルギー診療における注射針穿刺時の痛みケア	齋藤 麻耶子	○	○
	LS10-2	アレルギー疾患の子どもの痛みを緩和する必要性とその方法	原田 香奈	○	○

セッション	演題番号	演題名	演者	ライブ配信	オンデマンド配信
ランチョンセミナー-11	LS11-1	小児アトピー性皮膚炎診療の攻略～早期介入と寛解維持を目指して～	福家 辰樹	○	×
	LS11-2	こどものアトピー性皮膚炎～基本の外用療法～	工藤 恭子	○	×
ランチョンセミナー-12	LS12-1	Global perspective of nut allergen components – clinical utility and interpretation	Magnus P. Borres	○	○
	LS12-2	Recent trends in diagnosis and management of tree nut allergy	佐藤 さくら	○	○
ランチョンセミナー-13	LS13-1	アレルギーと神経発達症群に合併する不眠への対処	大矢 幸弘	○	×
	LS13-2	応用行動分析学を用いた子ども支援	奥田 健次	○	×
ランチョンセミナー-14	LS14-1	シン・思春期アトピー治療	竹村 豊	○	×
	LS14-2	JAK阻害薬投与における安全性上のキーポイント	大塚 篤司	○	×
スイーツセミナー-1	SS1-1	進歩した思春期のアトピー性皮膚炎治療～ウパダシチニブへの期待～	吉原 重美	○	×
	SS1-2	アトピー性皮膚炎治療と就学・就労の両立を支援するために	益田 浩司	○	×
スイーツセミナー-2	SS2-1	アトピー性皮膚炎治療におけるPatient Reported Outcomeの重要性	井川 健	○	×
	SS2-2	小児アレルギー疾患診療におけるPROとその活用法	手塚 純一郎	○	×